

競泳競技 代表選考方法

次の競技会の選手選考は次の手順で行う。

◆第 69 回（2017 年度）中国五県対抗水泳競技大会（島根県：6/24~25）

1. 選考競技会を第 69 回中国五県対抗水泳競技大会岡山県予選会（5/27~28）とする。
2. 選考案は競泳委員会があたり人数枠の範囲で推薦する。
3. 選考は NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会があたり、総合的な判断により選考する。
4. 推薦は、無差別、ジュニアとも、決勝競技各種目 1 位、2 位、3 位 の選手。
5. リレーの選考は、監督が出場選手の中より選考する。
6. 特例処置（学校行事で選考競技会に出場できない選手の扱いについて）
 - ア) 平成 29 年度日本選手権水泳競技大会、第 39 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に該当種目にエントリーしている。
 - イ) 岡山県予選会の参加申し込みが完了している。
 - ウ) 学校行事特例処置（選考対象）申請書（次ページ様式）を参加申込日までに提出している。
上記、ア) イ) ウ) の条件を全て満たしている選手は、選考対象とする。
7. 選考結果の発表は、NPO 法人岡山県水泳連盟公式ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は原則として認めない。
8. その他審議事項が発生した場合、競泳委員長の判断、及び競泳委員会にて決定する。
（競技力向上委員長・競泳委員長・競泳副委員長・競泳理事）

◆第 72 回国民体育大会・競泳（愛媛県：9/15~17）

1. 選考の対象となる競技会は平成 29 年 4 月 1 日~7 月 31 日までの長水路公式・公認競技会において参加標準記録を突破した者を選考対象とする。
2. 選考案は競泳委員会が水泳競技実施要項に沿って原案を作成し、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会において総合的な判断をして作成され、これを(公財)岡山県体育協会に提出し推薦する。
3. 最終決定は、(公財)岡山県体育協会が行い、発表は新聞紙上において行う。
4. 平成 29 年度・国体予選会（1 次予選、2 次予選）に出場している。
5. その他
 - ア 編成人数は、水泳競技実施要項に基づき、国体標準記録突破者で編成する。
 - イ リレー種目は、1 次予選会または 2 次予選会に出場した選手の中で、選考競技会での合計記録が岡山県参加標準記録を突破（同記録含む）している種目、選手を選考の対象とする。
※引き継ぎタイムを考慮する。
※成年選手チームの編成はこの限りではない。
 - ウ 県外在住の成年選手は、各都道府県水泳連盟(協会)主催の公認・公式競技会の記録も選考対象とする。ただし、NPO 法人岡山県水泳連盟競泳委員会が行う選手選考(案)作成委員会前日の正午までに、公式・公認競技会と分かる資料及び公式記録速報(記録証含む)のコピーを競泳委員長に提出のこと。(ふるさと登録は 2 次予選前までに水泳連盟まで提出のこと)

【参加標準記録】

個人種目	50 自由形	100 自由形	400 自由形	100 背泳ぎ	100 平泳ぎ	100 バタフライ	200 個人メドレー
少年女子 B	27-55	59-60	少年共通	1-05-66	1-13-68	1-03-45	2-22-75
少年男子 B	25-01	54-22	4-08-55	1-00-42	1-06-15	57-66	2-11-44
個人種目	50 自由形	100 自由形	400 自由形	200 背泳ぎ	200 平泳ぎ	200 バタフライ	400 個人メドレー
少年女子 A	27-32	58-89	4-25-65	2-19-21	2-36-27	2-18-07	4-58-89
少年男子 A	24-47	53-09	4-04-54	2-08-21	2-20-42	2-03-97	4-34-05
個人種目	50 自由形	100 自由形	400 自由形	100 背泳ぎ	100 平泳ぎ	100 バタフライ	200 個人メドレー
成年女子	26-89	58-11	4-23-36	1-04-34	1-11-69	1-02-15	2-20-39
成年男子	23-69	51.70	3-59-42	57-09	1-03-23	54-91	2-05-75

※1/100秒までを対象とする。

【岡山県参加標準記録】

リレー種目	リレー	メドレーリレー
少年女子 B	3-59-00	4-20-00
少年男子 B	3-38-00	3-58-00
少年女子 A	3-56-00	4-18-00
少年男子 A	7-44-00	3-53-00
成年女子	*****	*****
成年男子	*****	*****

水球競技 代表選考方法

次の3つの選考会で選手選考を行う。

◆第69回(2017年度)中国五県対抗水泳競技大会水球競技(島根県 6月24日～25日)

1. 選手選考会は5月20日(土)に、児島地区公園水泳場にて行う。
2. 選考案は水球委員会があたり、人数枠の範囲内で決定する。
3. 選考はNPO法人岡山県水泳連盟特別委員会があたり、総合的な判断により選考する。
4. 推薦は、A・B区分ともに一定基準に達した選手とする。
5. 特別処置(学校行事で選考会に参加できない選手の扱いについて)
 - ア)中国五県選手選考会への参加を希望している者。(5月12日(金)締め切り)
 - イ)学校行事特例処置(選考対象)申請書(次ページ様式)を参加申込日までに提出していること。上記、ア)イ)の条件を全て満たしている選手は、選考対象とする。
6. 選考結果の発表は、NPO法人岡山県水泳連盟ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は原則として認めない。

◆第72回国民体育大会中国ブロック大会(広島県 7月29日～30日)、 本大会(愛媛県 9月11日～13日)

1. 選手選考会は6月17日(土)に、関西高等学校プールにて行う。
2. 選考案は水球委員会が水球競技実施要項に沿って原案を作成し、NPO法人岡山県水泳連盟特別委員会において総合的な判断をして作成され、これを(公財)岡山県体育協会に提案し推薦する。
3. 特別処置(国体予選会出場選手の扱いについて)
 - ア)国体予選会選手選考会への参加を希望している者。(6月9日(金)締め切り)
 - イ)学校行事特例処置(選考対象)申請書(次ページ様式)を参加申込日までに提出していること。上記、ア)イ)の条件を全て満たしている選手は、選考対象とする。
4. 最終決定は、(公財)岡山県体育協会が行い、発表についてはブロック大会代表選手については、水球委員長が行い、本大会代表については、新聞紙上において行う。

◆第10回全日本ユース水球競技選手権大会(岡山県 12月24日～27日)

1. 選手選考会は8月6日(日)に関西高等学校プールにて行う。
2. 選考案は水球委員会があたり人数枠の範囲内で決定する。
3. 選考はNPO法人岡山県水泳連盟特別委員会があたり、総合的な判断により選考する。
4. 特別処置(学校行事で選考会に参加できない選手の扱いについて)
 - ア)全日本ユース水球競技選手権大会選手選考会への参加を希望している者。(7月28日(金)締め切り)
 - イ)学校行事特例処置(選考対象)申請書(次ページ様式)を参加申込日までに提出していること。上記、ア)イ)の条件を全て満たしている選手は、選考対象とする。
5. 選考結果の発表は、水球委員長が当該選手に対し直接伝える。発表後の出場辞退は原則として認めない。

OWS 競技 代表選考方法（国民体育大会）

以下の基準をすべて満たしている選手を選考の対象とする。

1. 平成29年度・国体予選（1次予選、2次予選）に出場している。
2. 対象試合は、平成29年度岡山県選手権兼国民体育大会岡山県予選会、中国五県対抗岡山県予選会、中国五県対抗戦とする。
（県外在住選手について：注1）
3. ①下記表記載の標準記録（400m、800m、1500m自由形）のいずれかを突破しているもの。または②平成29年度日本選手権 OWS への参加資格を有するもの。
4. NPO 法人岡山県水泳連盟へ国民体育大会 OWS 参加意思アンケートを提出しているものを OWS 候補選手とし、国体選手決定までの遠征・合宿への参加を原則とする。（成年選手はその限りではない）
5. 選考の対象は、中学3年生以上の最大男女各1名とする。
6. 選考案は競泳委員会が OWS 実施要綱に沿って原案を作成し、NPO 法人岡山県水泳連盟特別委員会において総合的な判断をして作成され、これを（公財）岡山県体育協会に提出し、推薦する。
7. 最終決定は（公財）岡山県体育協会が行い、発表は新聞紙上にて行う。
8. その他（注1）
 - (ア) 県外在住の成年選手は、各都道府県水泳連盟（協会）公認公式競技会の記録も選考対象とする。
 - (イ) ただし、NPO 法人岡山県水泳連盟競泳委員会が行う選手選考（案）作成委員会前日の正午までに、公式・公認競技会と分かる資料及び公式記録速報（記録証含む）のコピーを競泳委員長に提出のこと。（ふるさと登録は2次予選までに水泳連盟まで提出）

①国体候補選手標準記録

	男子	女子
400m 自由形	4:08.55	4:25.65
1500/800m 自由形	16:30.00	9:20.00

②平成29年度 OWS 日本選手権の参加資格を持つもの。

※（公財）日本水泳連盟 OWS 認定大会で上位入賞者は、日本選手権への参加権を得られる。

飛込競技 代表選考方法

次の競技会の選手選考は次の手順で行う。

◆第69回(2017年度)中国五県対抗水泳競技大会(島根県:6/17~18)

1. 選考案は飛込委員があたり、人数枠の範囲で推薦する。
2. 選考はNPO法人岡山県水泳連盟特別委員会があたり、総合的な判断により選考する。
3. 選考結果の発表は、NPO法人岡山県水泳連盟公式ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は原則として認めない。
4. その他審議事項が発生した場合、臨時特別委員会にて決定する。

◆第72回国民体育大会・飛込(高知県9/15~17)

1. 選考となる競技会は2017年度の指定競技会の成績により代表選手候補を決定する。
(成年の部 ①日本室内選手権 ②関東・関西選手権)
(少年の部 ①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会)

2. 標準点数 前項の競技会において以下の標準点を突破(同点可)

成年男子(6演技)	飛板飛込 240	高飛込 230
成年女子(5演技)	飛板飛込 175	高飛込 175
少年男子(6演技)	飛板飛込 200	高飛込 200
少年女子(5演技)	飛板飛込 160	高飛込 160

3. 県内で行われる国体予選会に必ず出場すること。
(7/16 国体岡山県予選会 児島マリンプール)
4. 選考案は飛込委員会が飛込競技実施要項に沿って原案を作成し、NPO法人岡山県水泳連盟特別委員会において総合的な判断をして作成され、これを(公財)岡山県体育協会に提出し推薦する。
5. 最終決定は、(公財)岡山県体育協会が行い、発表は新聞紙上において行う。

シンクロ競技代表選考方法

次の選考会で選手選考を行う。

◆第69回(2017年度)中国五県対抗水泳競技大会シンクロ競技(島根県7月1日~7月2日)

1. 選手選考会は5月27日に児島地区公園水泳場にて行う。
2. 選考案はシンクロ委員会があたり人数枠の範囲内で決定する。
3. 選考はNPO法人岡山県水泳連盟特別委員会があたり、総合的な判断により選考する。
4. 推薦は、シンクロバジテスト4に合格した中学生以上の選手とする。
5. 特別処置(学校行事で選考会に参加できない選手の扱いについて)
ア)中国五県選手選考会への申し込みを行っている者。
イ)学校行事特例処置(選考対象)申請書(次ページ様式)を参加申込日までに提出していること。
上記、ア)イ)の条件を全て満たしている選手は、選考対象とする。
6. 選考結果の発表は、NPO法人岡山県水泳連盟ホームページにおいて行う。発表後の出場辞退は原則として認めない。